

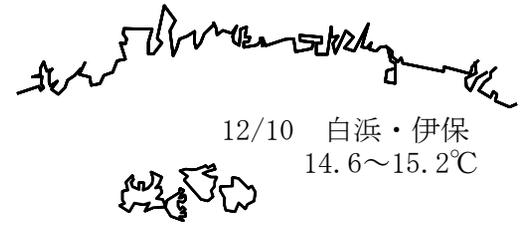
# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 7 号)

2019年12月13日発行  
 兵庫のみ研究所

この海域沿岸部では、前回(12/5)調査時に散見され始めていたキートセロスや筒状に連鎖する珪藻等が増加しています。そのため、発生量の多い一部漁場では窒素が $2 \mu\text{g at / L}$ となっています。沖合漁場においてもこれら珪藻が確認されますが、散見される程度で窒素は $5 \mu\text{g at / L}$ となっています。

(栄養塩、珪藻) 地先漁場ではキートセロスやデトヌラ等数種の珪藻が増加傾向にあり、一部、窒素が $2 \mu\text{g at / L}$ と低い漁場が見られた。沖合漁場でも同様の珪藻が散見されているが、窒素は $5 \mu\text{g at / L}$ で概ね前回調査並みの値で推移している。

## 水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	5.0	3.0	4.9	7.9
	リン	0.73	0.56	0.56	0.76
家島・坊勢	窒素	5.7	5.4	5.4	7.5
	リン	0.80	0.78	0.68	0.75

(12/5) (12/14)

## 栄養塩 (窒素) 図

20019年12月13日調査

